

令和元年度 中丹広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標（注）
1	<p>育・職・住の充実した持続可能な地域づくりに取り組みます。</p>	<p>① 高校生や大学生等の若者をターゲットにU I ターンや地域への愛着を涵養します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中丹地域の暮らしや人の魅力を若者に対して発信（Web メディア、ダイレクトトーク等） <対象者等 4,500 人> <p>② 地域全体で子育てを支援する体制づくりや故郷である中丹で子どもを産み育てたいと思える機運を醸成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援者・学生・地元企業・元気高齢者等で構成する「中丹圏域子育て未来づくり 100 人会議（仮称）」を立上げ、子育てしやすい地域のあり方や、「子育ては中丹」のブランドを情報発信 ・子育て中の親子（赤ちゃん先生）が高校を訪問し子育て座談会やふれあい体験を実施 <3校 [29年度から3年間で管内全11校]> <p>③ 企業誘致、人手不足解消、移住・定住促進に向けた環境を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立地適地情報の集約等により、京都舞鶴港や高速道路網等を活かした戦略的な企業誘致を推進 ・中小企業と地元学校との関係強化のための交流会、企業見学会の開催 <参加 50 社、15 校> ・都市部でのセミナー等により移住を促進 管内3市の移住相談窓口を通じた移住者数 <270 人>
2	<p>「もうひとつの京都」の推進により魅力あふれる地域づくりを進めます。</p>	<p>① 京都舞鶴港や「海・森の京都」の魅力ある地域資源を活かした観光誘客を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クルーズ客向けに民間主導の情報発信・体験の拠点開設及びこれと連携したウェルカムスポットの設置 <延べ 100 店舗> ・京都縦貫トレイルコースの魅力を発信するため地図アプリの普及・活用を促進 マスター等による記事投稿 <600 人> ・研修等を開催しインバウンド対応の農家民宿軒数を確保 <10 軒> <p>② 中丹地域ならではの食材を活かした特産品開発等を通じて地域の魅力づくりを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者の視点による「中丹いち推し商品」の選定・開発（15 点）及び SNS 等による魅力発信 ・森の京都ジビエフェア開催や各地イベント出店による中丹ジビエの利用促進 <45 店舗>

（注）目指すべき成果目標を記載する。その際、数値目標を設定することが適当な場合は、数値目標を記載する。

令和元年度 中丹広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標（注）
		<ul style="list-style-type: none"> ・主要農林水産物（万願寺甘とう、茶、丹後とり貝、丹波くり、小麦等）の年間生産額 <10 億円>
3	<p>安心・安全のためのソフト・ハード施策の充実に取り組みます。</p>	<p>① 住民や国・市と連携した総合的な治水対策を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心で親しみのある由良川づくりに向けた総合的な治山・治水施策を国、市、地域等と連携して推進するための基本構想を策定 ・国の由良川治水対策事業や市の下水道事業等と連携した河川改修等（相長川、大谷川、大砂利川、弘法川・法川、高野川等）や道路の嵩上げ（国道 175 号[福知山市下天津、舞鶴市小津田]、舞鶴綾部福知山線[福知山市川北～猪崎]、内宮地頭線[舞鶴市地頭]、舞鶴福知山線 [舞鶴市三日市]）の推進 ・土砂災害対策の推進（谷河川土砂がむ、国道 173 号大原地すべり、矢ノ谷川、大畠川、瀬ヶ谷川支溪） ・河川の洪水浸水想定区域図の作成・公表（畑川、牧川、上林川等）、地域防災リーダーの育成や訓練等のソフト対策の推進 <p>② 公共施設の老朽化が原因となる事故を防止します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府公共施設等管理方針に基づく公共施設の点検及び補修実施 <点検：橋梁 133 橋、トンネル 19 本 補修実施：橋梁 13 橋、トンネル 2 本> ・「防災・減災・国土強靱化のための 3 カ年緊急対策」を活用した整備 法面防災（小浜綾部線 [綾部市五津合町～旭町]、舞鶴綾部福知山線 [舞鶴市池ノ内下]、山東大江線[福知山市大江町]、綾部大江宮津線[福知山市大江町]） <p>③ 原子力災害に備えた避難体制を整備・強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市と連携した府民参加による原子力総合防災訓練を実施するとともに、その検証結果を踏まえ中丹原子力災害警戒支部・対策支部活動計画等の充実を図る。 ・原子力災害発生時重点避難路線の整備推進（田井中田線、舞鶴野原港高浜線、名田庄綾部線、上杉和知線、舞鶴和知線等）

（注）目指すべき成果目標を記載する。その際、数値目標を設定することが適当な場合は、数値目標を記載する。